



令和8年度 香芝市立三和幼稚園グランドデザイン

地域に愛される魅力と活力ある幼稚園を目指して



めざす園児像



たのしく、やさしく、げんきよく生きる子ども

- よく考え工夫し、たのしく活動できる子ども
- まわりの人たちに、やさしくできる子ども
- げんきよく、あいさつができる子ども



- 日々の生活の中で
- 話す、聞く活動を通して
- 体操、運動遊びを通して
- 異年齢との交流（わくわくタイム）を通して

- 歌うことを通して
- 制作することを通して
- 保育所、小学校との交流を通して
- 保護者、地域の方々との交流を通して
- 菜園活動を通して

『生きる力』の基礎を育成

遊びを通して3つの力を一体的に育む

知識及び技能の基礎

豊かな体験を通して、感じたり、気付いたり何が分かたり、できるようになったりする

思考力、判断力、表現力などの基礎

気付いたこと、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする

学びに向かう力、人間性など

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする



健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命尊重

数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

幼稚園力の向上（指導力の向上と組織力の強化・小学校教育との円滑な接続）

- ◇ 幼児一人一人の思いに寄り添いながら、日々の教育に情熱をもって取り組む。
- ◇ 幼児の主体性を育み、仲間と支え合いながら一人一人の幼児理解に努める。
- ◇ 幼児の興味・関心を探り、一つの保育活動から様々な可能性を引き出す工夫をする。
- ◇ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を小学校と共有し、幼稚園教育と小学校教育との円滑な接続を図り、子どもの発達や学びの連続性を確保するように努める。



家庭・地域との連携

子どもたちの成長にとって最も大切なのは家族の絆である。安定した家庭教育を基盤とし、家庭との連携を図りながら、家庭・地域に幼稚園教育について積極的に情報を発信し、理解や協力を得ることで安心・安全な園づくりを進める。

